



定員となった2隻のクルーズ船が落石港を出航

海鳥の繁殖地として知られるユルリ・モユルリ島周辺を、地元漁師の漁船を使って巡り、野鳥観察などが楽しめる落石ネイチャークルーズ協議会の観光事業「落石ネイチャークルーズ」の運航がいよいよ始まりました。落石ネイチャークルーズは、落石漁協をはじめ漁業者や市などが、総務省から派遣された地域力アドバイザーであった新

洋上での野鳥観察に大満足

―落石ネイチャークルーズ運航開始5/21―

谷耕司さんの助言のもと、約一年かけて準備が進められ事業化されました。あいにくの濃霧の中でスタートでしたが、東京や名古屋からの参加者を含む18人の愛鳥家などは、どんな鳥たちに出会えるか、期待に胸を膨らませます。残念ながらこの日は「エトピリカ」は見れませんでした。貴重な野鳥の「ケイマフリ」が観察できたほか、「コシジロウミツバメ」が漁船と並んで飛んでいくなど、参加者は素晴らしい自然体験を楽しみました。根室の自然の魅力が十分に伝わるこのクルーズは、全国各地から大きな反響が届きそうです。



関係者のテープカットで運航がスタート

平成22年国勢調査にご協力を

―国勢調査実施本部を設置5/6―



10月1日から実施される「平成22年国勢調査」の本格的な準備のため、本部長の長谷川市長と副本部長の石垣副市長が、市役所庁舎正面玄関前に「実施本部看板」を設置しました。国勢調査は、国内に居住するすべての人と世帯の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得るための国の最も基本的な統計調査です。大正9年以来、5年ごとに行われる調査は19回目を数え、今年は大規模調査の年となります。看板を掲げた長谷川本部長は、「正確な調査を行うため、皆様のご理解とご協力をよろしく願います。」と報道機関を通して呼びかけました。



豪華出演者の歌声に感動―「BS日本のうた」公開録画5/13―  
根室開港百周年記念事業の第1弾として、NHKの番組「BS日本のうた」の公開録画が総合文化会館で行われ、5千7百通余りの応募の中から選ばれた約850人が豪華なステージを楽しみました。開演の前に、「NHKの皆さんのご協力により、素晴らしい番組を誘致できました。この収録は、重要港湾根室港が、市の発展に大きく貢献してきたことを知ってもらいたい機会になりました。」と、市長からのあいさつの後、総勢十二人による歌謡ショーが始まりました。スペシャルステージでは、山本譲二さんと吉幾三さんの息の合ったトークや数々のヒット曲が披露され、楽しいステージとなりました。

楽しかったゴールデンウィーク！―第42回子ども日のついで5/2―  
みんなで「子どもの日」を祝い、楽しいひとときを過ごしてもらおうと、市教委などが主催で「第42回子ども日のついで」が、総合文化会館で開催されました。大勢の親子が詰めかけた会場には、風船で動物などを作る「マジックバルーン」や消防車などの働く車との「記念撮影会」など、楽しいアトラクションが用意されました。人気の木のおもちゃを使う「カーリング」では、高得点を狙う子どもたちの目は真剣そのもの。成功するたびに大きな歓声が起こっていました。ゴールデンウィークの楽しい一日は、子どもたちの思い出の1ページに加わったようです。

